



髄核置換インプラントの圧縮試験、ねじり試験、圧縮せん断試験

髄核置換インプラントの各種試験を実施し、静的特性および耐久性を評価いたします。

試験技術の概要

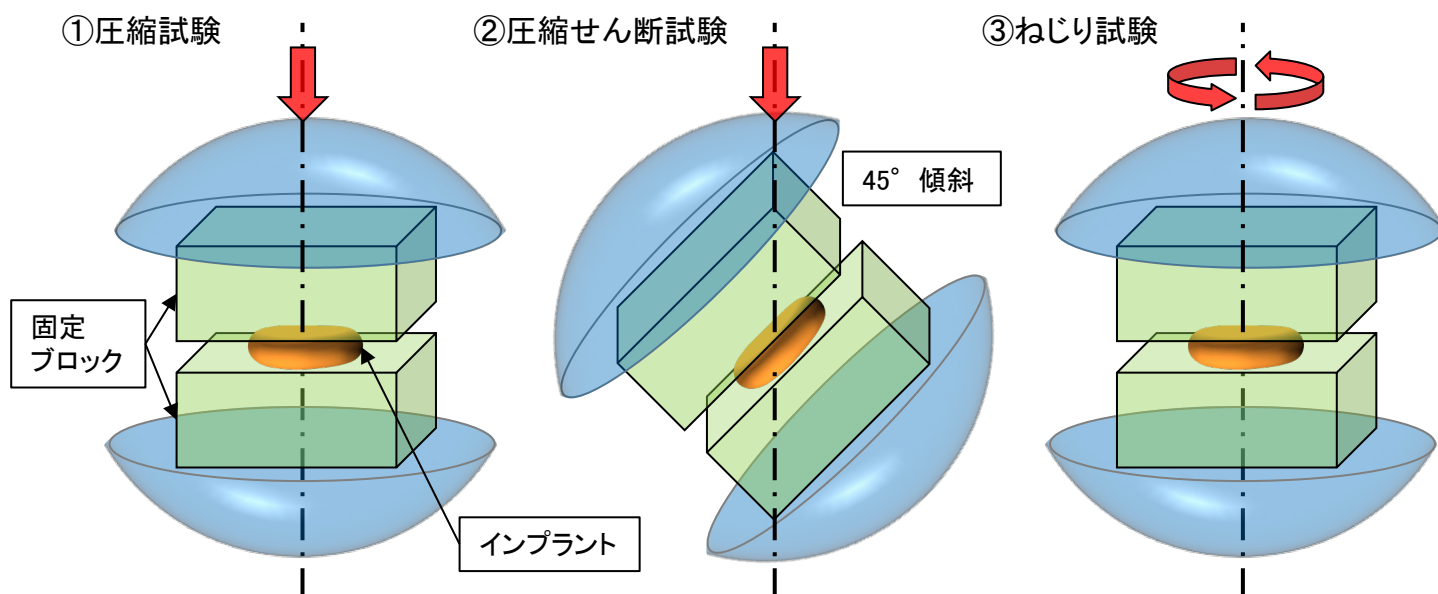
● 髄核置換インプラントの圧縮試験・ねじり試験・圧縮せん断試験

椎間板の髄核置換インプラントに対して、ASTM F2789、F2346を参考に、固定ブロックで挟み込んだインプラントを、プッシュロッド治具を介して負荷を与える機械的安全性試験を実施できます。

試験規格	・ASTM F2789 “Standard Guide for Mechanical and Functional Characterization of Nucleus Devices” ・ASTM F2346 “Standard Test Methods for Static and Dynamic Characterization of Spinal Artificial Discs”	
試験環境	室温の大気中、37℃の生理学的溶液中(0.9% NaCl水溶液 他)	
負荷方向	圧縮、圧縮せん断、ねじり	
試験	静的試験(大気中)	疲労試験(液中)
試験条件	・最大速度: 25 mm/分(圧縮・せん断) 60° /分(ねじり)	・周波数: 2Hz以下 ・最大繰り返し数: 1×10^7 回

*上記以外の試験をご希望の場合はご相談ください。

試験の概略図



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2026 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
 本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

